

授業科目	事例研究（異文化理解） Case Study Intercultural Communication		担当教員	佐野 香織			
展開方法	演習	単位数	2単位	開講年次・時期	1・2年／前期	必修・選択	選択
授業のねらい							
<p>本授業では、まず異文化とは何か、異文化的状況が生じる理由、異文化とのかかわりの重要性を問い直す。その上で、自分にとっての「異文化」対象に関するアクションリサーチを行い、その報告と事例カンファレンス、ライフストーリー執筆を行うことで、「異文化」間相互作用を体感する。</p>							
観点	学生の授業における到達目標			評価手段・方法	評価比率		
関心・意欲・態度	積極的にディスカッションに参加できる。			討議への参加	20%		
思考・判断	異文化について、その定義を問い直し、多角的な視点から考察できる。			レジュメまたは要約	20%		
技能・表現	インタビュー結果と考察について自分のことばで語り報告することができる。			プレゼンテーション	20%		
知識・理解	自分にとっての「異文化」対象について知り、レポートとしてライフストーリーを執筆することができる。			レポート	40%		
出席						受験要件	
合計						100%	
評価基準および評価手段・方法の補足説明							
<p>上記の評価方法で、討議への参加を 20%、レジュメまたは要約を 20%、プレゼンテーション 20%、レポートを 40% で評価する</p>							
授業の概要							
<p>個人間の「異文化」を問い直し、定義した上で、自分にとっての「異文化」対象を探し、アクションリサーチを計画、実践する。授業では、報告と事例カンファレンスを履修者全員で行う。</p> <p>履修者は、リサーチ、事例報告を責任もって行い、カンファレンスにおける対話を踏まえ、ライフストーリーを執筆する。本授業では、質的研究基礎として、ライフストーリー・インタビューについて学び、実践していく。</p>							
教科書・参考書							
<p>教科書：桜井厚ほか（2005）『ライフストーリー・インタビュー—質的研究入門』せりか書房</p> <p>参考書：授業中に適宜紹介する。</p>							
授業外における学修及び学生に期待すること							
<p>本授業に先立ち、「異文化理解特講」を履修していることがのぞましい。</p> <p>インタビュー、ライフストーリー執筆には、相応の時間と執筆時間がかかることをあらかじめ想定しておくこと。</p>							

回	テ ー マ	授 業 の 内 容	予 習 ・ 復 習
1	オリエンテーション	本講義で扱う範囲、講義の進め方、評価方法、参考書等について説明する。	予習：シラバスを読む 復習：講義の構成を確認する
2	講義① 「異文化」の設定	「異文化」の定義をし、自分にとっての「異文化」対象、テーマ設定を行う。	予習：「異文化」の対象を考えてくる 復習：テーマ確定する
3	講義②ライフストーリー・インタビュー	ライフストーリー・インタビューについて学ぶ。	予習：教科書の1章を読んでくる 復習：文献復習
4	講義③ 研究計画	2. で設定した「異文化」対象、テーマ設定に従い、研究計画をたてる。	予習：テーマ設定を再検討する 復習：研究計画確定
5	講義④ 文献購読	ライフストーリー文献を精読し、検討する。	予習：配布文献精読 復習：配布文献復習
6	調査①	研究計画に従い、インタビューを行う。	予習：計画確認 復習：インタビュー結果確認
7	調査②	インタビューの文字化を確認、報告する。	予習：文字化 復習：スクリプト見直し
8	事例報告カンファレンス①	事例報告を行い、全体討論を行う。	予習：事例報告準備 復習：討論ふりかえり
9	事例報告カンファレンス②	事例報告を行い、全体討論を行う。	予習：事例報告準備 復習：討論ふりかえり
10	事例報告カンファレンス③	事例報告を行い、全体討論を行う。	予習：事例報告準備 復習：討論ふりかえり
11	事例報告カンファレンス④	事例報告を行い、全体討論を行う。	予習：事例報告準備 復習：討論ふりかえり
12	事例報告カンファレンス⑤	事例報告を行い、全体討論を行う。	予習：事例報告準備 復習：討論ふりかえり
13	整理、分析	カンファレンスにおける対話をライフストーリー執筆に盛り込んでいく。	予習：ライフストーリーライン作成 復習：執筆見直し
14	ライフストーリー執筆中間報告、フィードバック	ライフストーリーを履修者で読み合い、中間報告、フィードバックを行う。	予習：中間報告準備 復習：執筆に盛り込む
15	まとめとふりかえり	本授業での「異文化」相互作用をふりかえり、ライフストーリー最終稿に活かす。	予習：発表の振り返りを整理する。 復習：本講